

連結バランスシート

(令和5年3月31日現在)

借方(資金の使われ方)		貸方(資金調達のされ方)	
1	固定資産 1,663億1,250万円	1	固定負債 617億2,170万円
	①有形固定資産 1,548億7,549万円		①地方債 336億3,136万円
	事業用資産 755億6,974万円		②退職手当引当金 32億7,651万円
	インフラ資産 788億4,866万円		③その他 248億1,383万円
	物品 4億5,709万円	2	流動負債 53億5,864万円
	②無形固定資産 11億2,618万円		①1年内償還予定地方債 40億7,784万円
	(ソフトウェアなど)		②未払金 6億5,741万円
	③投資その他の資産 103億1,083万円		③賞与等引当金など 6億2,339万円
	(出資金、基金、長期延滞債権など)	●	負債合計 670億8,034万円
2	流動資産 122億5,132万円	1	純資産 1,114億8,348万円
	①現金預金 57億2,179万円	●	純資産合計 1,114億8,348万円
	②基金(財政調整、減債) 56億2,863万円	●	負債・純資産合計 1,785億6,382万円
	③未収金、短期貸付金など 9億 90万円		
●	資産合計 1,785億6,382万円		

- 資産合計 1,785億6,382万円【市民1人当たり 297万円(298万円)】
 - 負債合計 670億8,034万円【市民1人当たり 112万円(117万円)】
 - 純資産合計 1,114億8,348万円【市民1人当たり 185万円(181万円)】 ()内は前年度数値
- ※令和5年1月1日時点の住民基本台帳人口60,140人で計算しています。
 ※連結バランスシートは、下記の一般会計など、特別会計など及び関係団体を加えたものです。

■一般会計など

- ・一般会計
- ・土地区画整理事業特別会計(石橋駅周辺・仁良川地区)
- ・歳入歳出外現金

■特別会計など

- ・国民健康保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・介護保険特別会計
- ・水道事業会計
- ・下水道事業会計

■関係団体

- ・石橋地区消防組合
- ・小山広域保健衛生組合
- ・栃木県後期高齢者医療広域連合
- ・栃木県市町村総合事務組合
- ・グリムの里いしばし
- ・下野市農業公社
- ・下野市社会福祉協議会
- ・下野市シルバー人材センター
- ・道の駅しもつけ
- ・下野市観光協会

財務書類公表の背景

現在の地方公共団体の会計制度は、単年度の収入・支出を対比した「現金主義」が採用されています。この制度では、決算書からその年にどのような収入があり、それをどのように使ったかといった現金の動きが分かりやすいものの、地方公共団体が整備してきた資産の情報や、行政サービス提供のために発生した1年間のコストの情報が把握できませんでした。

そのような中、地方公共団体の資産や負債の情報が分かる、企業会計的な手法を取り入れた公会計の整備が求められ、平成29年度からは全国統一の基準である「統一的な基準に基づく財務書類」を採用しており、団体間の比較がしやすくなりました。



■問い合わせ先
 財政課
 ☎(32)8889